

## 母子保健における情報の整理と育児への応用に関する研究

研究協力者 巷野悟郎<sup>1</sup>  
共同研究者 小林祐子<sup>2</sup> 狩野順子<sup>3</sup> 犬飼靖光<sup>4</sup> 広野優子<sup>5</sup> 山岡テイ<sup>6</sup>  
白鳥元雄<sup>7</sup> 山中龍宏<sup>8</sup> 榊原洋一<sup>9</sup> 近藤洋子<sup>10</sup> 中澤恵子<sup>11</sup>  
吉田弘道<sup>1</sup> 植松紀子<sup>1</sup> 太田百合子<sup>1</sup> 長谷川正美<sup>1</sup>

【研究目的】子育ては、遠い昔から毎日の「普通の生活のなか」で伝承されている。そこでは、その時代のよりよいところを吸収する知恵を働かせながら、今日に至っている。しかし世の中の移り変わりのなかで、小子化の時代となり、また生活の中心は大人思考であるから、術中から子育ての姿を垣間みることが少なくなってきた。そして一方では「子育ての多様化時代」を迎え、そのなかで「育児情報」が氾濫しているのであるから、昔では考えられなかったような育児上の問題が、年を追って浮上してきている。

本研究は、「育っていく子ども」の立場から、現代の育児上の問題点、ことに「育児情報のあり方と受け止め方」を整理して、「生活のなかの育児」を目指すことを目的としている。そこで、3年間の研究総括として、以下の事項について整理した。

### 【研究成果】

#### 【1】育児情報と母親たち

#### 【2】母親連の育児情報の受け止め方に関する研究

##### A 現在の一番の気がかりの質的分析

- 
- <sup>1</sup> こどもの城小児保健部
  - <sup>2</sup> 板橋保健所
  - <sup>3</sup> 志村保健所
  - <sup>4</sup> 社会福祉法人日本保育協会
  - <sup>5</sup> ダイアル・サービス（株）
  - <sup>6</sup> 情報教育研究所
  - <sup>7</sup> 聖徳大学児童学科
  - <sup>8</sup> 焼津市立総合病院小児科
  - <sup>9</sup> 東京大学医学部小児科
  - <sup>10</sup> 玉川大学文学部教育学科
  - <sup>11</sup> 鶴見大学女子短期大学部

B 保健所・病院の育児情報

C 子育てグループの育児情報

【3】 育児情報のクオリティアシュアランス

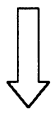
【4】 電話による育児相談の質の評価と望ましい相談のあり方について

【5】 医療情報の提供についての検討

【6】 学校教育における母子保健に関する知識・情報の習得状況について



**検索用テキスト** OCR(光学的文字認識)ソフト使用  
論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



【研究目的】子育ては、遠い昔から毎日の「普通の生活のなか」で伝承されている。そこでは、その時代のよりよいところを吸収する知恵を鋤かせながら、今日に至っている。しかし世の中の移り変わりのなかで、小子化の時代となり、また生活の中心は大人思考であるから、術中から子育ての姿を垣間みることが少なくなってきた。そして一方では「子育ての多様化時代」を迎え・そのなかで「育児情報」が氾濫しているのであるから、昔では考えられなかったような育児上の問題が、年を追って浮上してきている。

本研究は、「育っていく子ども」の立場から、現代の育児上の問題点、ことに「育児情報のあり方と受けとめ方を整理して、「生活のなかの育児」を目指すことを目的としている。そこで、3年間の研究総括として、以下の事項について整理した。